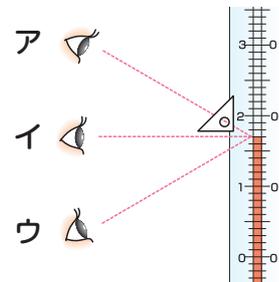


1 晴れた日に、日なたと日かげのようすのちがいを^{かんさつ}観察しました。あとの問い^とに答えなさい。(40点)

1 日なたと日かげの空気の^{おんど}温度を、^{おんどけい}温度計を使ってはかりたいと思います。温度計の^{つか}目もりを読むときは、どこから温度計のえきの先を見ればいいですか。右の図の^{えら}ア～^{きごう}ウの中から1つ選び、記号を書きなさい。(10点)



()

2 午後2時にはかったとき、空気の温度が高かったのは日なたと日かげのどちらですか。「日なた」・「日かげ」のどちらかを書きなさい。(10点)

()

3 日なたと日かげにはどんな^い生き^{もの}物を多く見られるか、観察しました。日かげで多く見られる生き物を、^{つぎ}次のア・イのどちらかから1つ選び、記号を書きなさい。(10点)

ア キタテハ、ニホントカゲ、タンポポ イ ダンゴムシ、コケ

()

4 せんたく^{もの}物をかわかすとき、日なたと日かげのどちらにほせばはやくかわきますか。「日なた」・「日かげ」のどちらかを書きなさい。(10点)

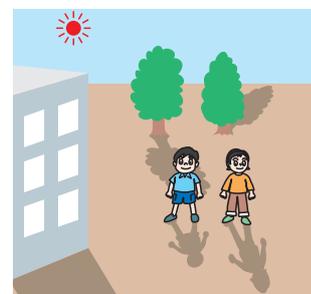
()

2 右の図にかかれたかげには、おかしいところが2つあります。それぞれかんたんに書きなさい。

(各15点)

()

()



次のプリントにつづく →

Z会 × すたペンドリル

考える楽しさを体験しよう!



くわしくはこちら!

Z会の本



かっこいい小学生になろう

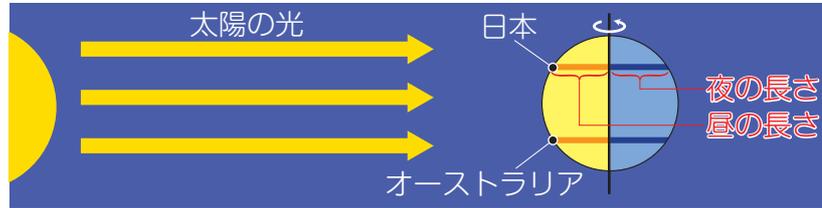


3

1日の間に昼と夜があるのは、地球がこまのように回転していて、太陽の光が当たる時間と当たらない時間があるためです。太陽の光が当たっている間を昼、太陽の光が当たらない間を夜とし、あとの問いに答えなさい。(30点)

1 図1のように、太陽に対して地球がまっすぐに回転しているとします。すると日本では、昼と夜の長さは同じになります。

図1



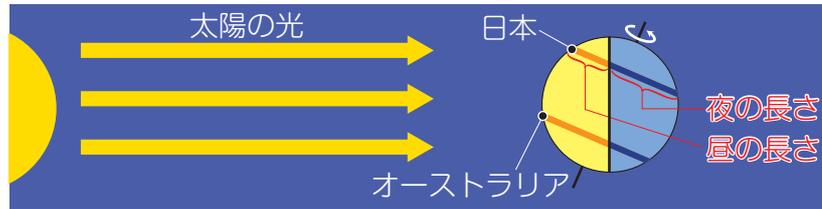
このとき、オーストラリアの昼と夜の長さはどうなりますか。次のア～ウの中から一つ選び、記号を書きなさい。(15点)

- ア 昼が夜より長くなる。
- イ 昼と夜の長さは同じになる。
- ウ 夜が昼より長くなる。

()

2 じっさいは、図2のように、太陽に対して地球はかたむいて回転しています。日本の冬の時期は図2のようになり、日本では、夜が昼より長くなります。

図2



このとき、オーストラリアの昼と夜の長さはどうなりますか。次のア～ウの中から一つ選び、記号を書きなさい。(15点)

- ア 昼が夜より長くなる。
- イ 昼と夜の長さは同じになる。
- ウ 夜が昼より長くなる。

()

知って
いたら

かっこいい!

昼がない日・夜がない日がある?!

日本では必ず、1日の間に昼と夜がありますが、世界には、1日中昼の日や、1日中夜の日がある場所もあります。たとえば、日本の冬の時期、北極の近くでは1日中太陽がのぼらず、ずっと夜が続きます。反対に、同じ時期に、南極の近くでは1日中太陽がしずみません。上の図2でたしかめてみましょう。



Z会 × すたペンドリル

考える楽しさを体験しよう!



くわしくは
こちら!

Z会の本



かっこいい小学生になろう